

川越ロータリークラブ 会 報 No.43



2025 年 6 月 10 日 第 3526 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：103 名 免除出席者：2 名 正会員出席者：55 名 出席者：57 名 早退：2 名 出席率：55.34%

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第2例会：我等の生業・R-O-T-A-R-Y）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：八木SAA〉

《ビジター・お客様紹介》

齊藤 大祐（さいとう だいすけ）様
次年度第1グループガバナー補佐 鶴ヶ島 RC
《卓話講師紹介》小林 徹会員担当
角田 匠（つのだ たくみ）様 信金中央金庫
地域・中小企業研究所 上席主席研究員

会長の時間（会長代理）

吉澤会長エレクト

・理事会書面決議報告
6月17日(火)例会で今泉清詞会員
ミャンマーからの叙勲祝いの予算
について 承認



新会員入会式

新井俊宏（あらい としひろ）会員
第一生命保険(株)埼玉西支社 支社長
推薦者：岩堀和久、和田喜勝
所属委員会：会報委員会



鈴木尚彦（すずき なおひこ）会員
(株)JCOM 埼玉・東日本 東上・川越局
局長 推薦者：西川孝博、齊藤智
所属委員会：親睦委員会



幹事報告

2024-25 年度 幹事 齊藤 智

・新会員について異議が出ませんでしたので、
入会手続きに進みます。

- ・配布物 会報の友要約版、卓話資料
- ・回覧:G 月信 6月号(地区 HP ご確認ください)
- ・報告 ミャンマー地震災害支援金は 144,000 円
を送金いたしました。

委員長報告

- ・広報委員会 ロータリーの友 6月号のご案内
6月は親睦活動月間 吉岡会員
- ・親睦委員会 6月のお祝い（津田会員）

会員誕生	会員配偶者誕生	結婚記念
石川恭也	馬場弘・恵子	岩堀和久
山口滝太	今泉博・晴子	相原茂吉
中田庸司	西川孝博・いづみ	廣澤光昭
須賀昭夫	京野弘一・舞	山口裕
住谷治男	荻原之彦・孝子	栗原雄一
菊池俊介	町田明美・良次	高山大輔
宮下智啓	高原央明・三千代	廣瀬哲也
		宮下智啓

- ・次年度会員増強セミナー報告（山田（哲）会員）
- ・次週卓話担当：会長、幹事 クラブ協議会

ニコニコボックス

●本日は、西川会長欠席の為、吉澤徳安会長エレクト、会長代行宜しくお願い致します。＜会長、幹事＞●次年度第1グループガバナー補佐、鶴ヶ島ロータリークラブの齊藤大祐様ようこそ川越ロータリークラブへおいで下さいました。例会を楽しんで下さい。＜会長、幹事＞●本日の卓話は、小林徹会員です。卓話講師の信金中央金庫地域・中小企業研究所、上席主席研究員角田匠様、宜しくお願い致します。＜会長、幹事＞●新井俊宏様、鈴木尚彦様、入会おめでとうございます。これからのロータリーライフを楽しんで下さい。＜会長、幹事＞●次年度第1グループガバナー補佐（鶴ヶ島 RC）齊藤大祐様ようこそお越しいただきました。＜坂口、相原、高橋（徹）、野溝、小川、山田（哲）、近藤、高橋（哲）、

戸口、小高、石井、山崎（共）、小杉、栗原、西澤、小林（勇）、馬場（常）、>●次年度第1グループガバナー補佐を仰せつかりました。鶴ヶ島ロータリークラブ齊藤大祐と申します。大変未熟な者ですが1年間宜しくお願い致します。<齊藤（鶴ヶ島RC）>●第一生命新井俊宏さん、ジェイコム鈴木尚彦さん、当川越ロータリークラブへ入会おめでとうございます。これまでのロータリー歴を生かして、御活躍を期待します。<片山、水村、神谷、蓼沼、小高、石井、栗原、小橋、町田、小林（勇）、和田（尚）、馬場（常）>●新井新会員、本日のご入会おめでとうございます。川越ロータリークラブでのロータリーライフを楽しんで下さい！<岩堀、和田（喜）>●歴史と伝統ある川越ロータリークラブに本日入会いたします。よろしくお願い致します。<新井>●歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会いたします。よろしくお願い致します。<鈴木（尚）>●卓話楽しみに参りました。小林会員を通じ信金中金角田様、宜しくお願いします。<的矢、鬼頭、野溝、小杉、山田（哲）、和田（尚）、長岡、近藤、中野（文）、石井、住谷、栗原、小橋、町田、西澤>●本日卓話を担当させていただきます。講師は信金中央金庫の角田匠氏となります。よろしくお願い致します。<小林（徹）>●先日6月8日（日）に地区会員増強委員長として始めての会員増強セミナーを無事開催する事が出来ました。次年度ガバナー坂口様には大変お世話になりました。ありがとうございました。<山田（哲）>●早退1名（敬称略）合計84,000円

卓話 担当 小林 徹会員

講師：角田 匠（つのだ たくみ）
信金中央金庫 地域・中小企業研究所 上席主席研究員



【中小企業を取り巻く経済環境と今後の景気見通し】

現状認識：中小企業を取り巻く経済環境の変化
米国向け輸出は日本全体の約20%を占めており、対米関税強化が日本経済に直接的な影響を及ぼす懸念がある。

- 特に製造業（自動車・機械・電気機器など）は関税対象が多く、中小企業にもコスト増や受注減という形で影響が波及。
- 大企業からの価格引き下げ圧力が強まる可能性があり、収益環境は厳しさを増す。

賃上げ動向と個人消費への影響

- 中小企業の賃上げ率は大企業よりも低水準で推移しており、関税やコスト増によりさらに鈍化する恐れあり。
- 賃上げが抑えられると、家計の消費意欲が落ち込み、個人消費の下振れ要因となる。
- 特に地方圏や中堅企業が多い業種ほど影響が深刻になる見込み。

政府の対応と支援策

- 現在、政府は対米関税対策として以下の緊急措置を用意：
 - 融資支援、税・社会保険料の猶予
 - 雇用調整助成金の活用
 - 調達支援や生産拠点の国内回帰支援
- 中小企業への周知と実行支援の徹底が今後の鍵となる。

為替・原材料価格の影響

- 関税政策により円安が進行する見通し（ドル高トレンド）。
- 円安は輸入コストを押し上げるが、一部で原材料価格の下落も進行しており、中小企業の仕入れ負担を緩和している面もある。
- 輸入コストの動向によって、今後の収益・価格転嫁のしやすさに差が出る可能性。

今後の景気見通し（2025～2026年度）

- 実質GDP成長率は2025年度+0.4%、2026年度+0.7%と予測され、低成長が続く見込み。
- 主因は「輸出の鈍化」「賃金停滞」「個人消費の低迷」。
- ただし、為替動向や資源価格、政府支援によっては中小企業の一部には回復の兆しもあり得る。

今後の対応・検討事項

- 各業種における影響度調査とヒアリングを継続。
- 中小企業支援制度の活用促進と、現場の声を踏まえた支援の柔軟化を検討。
- 政策対応の優先順位付けと、中長期的な経営支援（補助金・税制含む）の検討を進める。